

# 水素入門コース

## ここがポイント！

- ◇ 水素分野への参入に興味をいただいている企業の経営者や営業担当者向けのコースです。
- ◇ 本コースでは、「水素分野のアプリケーションについて幅広く学び、自社技術を生かした参入のイメージを描くこと」を目的として、水素の利活用に関わる技術動向等について幅広く情報提供を行います。

## 日時

令和元年  
9/10[火] ~ 9/11[水]  
11:00~16:30 10:00~16:00

## 会場

JR博多シティ会議室  
9階 会議室2  
(福岡市博多区博多駅中央街1-1)

## 定員

35名

※申込者多数の場合は、事務局にて調整させていただく場合がございます。  
予めご了承ください。

## 受講料

◆**県内企業**\* 1,000円/人 ◆**その他** 3,000円/人

\*本社が福岡県内に所在する企業  
または、当セミナーの参加者が所属する事業所や研究所等が福岡県内に所在する企業

## 申込方法

<http://www.f-suiso.jp/info/16041.html>  
オンラインにてお申し込みください。

申込締切：令和元年8月30日（金）



阪急百貨店側エレベーターで9階に上がってください。



カリキュラムは裏面をご覧ください。

## お問い合わせ先

福岡水素エネルギー戦略会議 (事務局:福岡県商工部新産業振興課内)  
TEL:092-643-3448 FAX:092-643-3421 Email:info@f-suiso.jp  
<http://www.f-suiso.jp/>



# 【水素入門コース カリキュラム】

【1日目】 令和元年9月10日(火) 会場：JR博多シティ会議室2 定員：35名(予定)

時間	内容・概要(案)	講師(案)
11:00～ 11:10	開講式	福岡水素エネルギー 戦略会議
11:10～ 12:00	①校長講話 (講義40分・質疑10分) ・水素社会実現に向けたトヨタ自動車の取組みについて ・FCVについて (海外での展開事例を含めて)	トヨタ自動車(株) 河合 大洋 様
13:00～ 13:50	②我が国における水素社会実現の展望 (講義40分・質疑10分) ・水素・燃料電池ロードマップの改訂について ・海外のFC導入動向について ・水素・燃料電池の基本的知識と新規参入する企業に求められるもの	(国研)新エネルギー・ 産業技術総合開発機構 横本 克巳 様
14:00～ 14:50	③水素ステーションの構成と規制 (講義40分・質疑10分) ・水素供給インフラの種類や構成機器、規制について	(一社)水素供給利用技術 協会 池田 哲史 様
15:00～ 15:30	④水素関連事業参入の取組み (講義20分・質疑10分) ・水素センサーの製品化に至るまでのプロセスについて	九州計測器(株) 田中 武海 様
15:40～ 16:30	⑤福島県浪江町における取組み (講義40分・質疑10分) ・福島水素エネルギー研究フィールドにおける取組みについて	東芝エネルギーシステ ムズ(株) 山根 史之 様

【2日目】 令和元年9月11日(水) 会場：JR博多シティ会議室2 定員：35名(予定)

時間	内容・概要(案)	講師(案)
10:00～ 10:50	⑥小型燃料電池の用途開発と今後の展望 (講義40分・質疑10分) ・非常用電源、電熱供給システムにも利用できる燃料電池の仕組みと 活用状況 ・今後の水素サプライチェーンを構築するための取組みと課題について	ブラザー工業(株) 吉田 昌司 様
11:00～ 11:50	⑦水素サプライチェーン社会実装に向けた取組み (講義40分・質疑10分) ・SPERA水素®プロジェクトのこれまでの取組みと今後の展開について	千代田化工建設(株) 岡田 佳巳 様
13:00～ 13:50	⑧水素ガスタービン発電の実現に向けた取組み (講義40分・質疑10分) ・水素ガスタービン開発への取組みと熱電供給実証について ・液化水素サプライチェーン実証の現状について	川崎重工業(株) 吉山 孝 様
14:00～ 14:50	⑨燃料電池鉄道車両の開発 (講義40分・質疑10分) ・燃料電池鉄道車両開発のこれまでの取組みと 70MPa試験車両「FV-E991系」実証試験について	東日本旅客鉄道(株) 大泉 正一 様
15:00～ 15:50	⑩宇宙開発と水素利用 (講義40分・質疑10分) ・宇宙開発における水素利用の事例について	(国研)宇宙航空研究 開発機構 内藤 均 様
15:50～ 16:00	閉講式	福岡水素エネルギー 戦略会議